

仙台ユネスコ協会の歩み

- 1947(S22) 7月19日仙台ユネスコ協力会発足
- 1948(S23) 第2回ユネスコ運動全国大会（於仙台）
- 1951(S26) 仙台ユネスコ協会と改称
- 1954(S29) ユネスコ子供学校創設以降夏期学校として開催
- 1957(S32) 社団法人仙台ユネスコ協会に改組
仙台ユネスコ会館落成（世界初のユネスコ会館）
ユネスコ出版物寄託図書館指定
第1回高校弁論大会開催（主催）
- 1958(S33) 仙台ユネスコ英語学校の開講
- 1959(S34) 仙台ユネスコ協会少年少女合唱隊(現NHK合唱団)発足
- 1961(S36) 仙台ユネスコ絵をかく会・書道の会発足
- 1966(S41) 第1回ユネスコ加盟国国旗パレード（創立20周年）
- 1967(S42) 青年部（無名会）誕生
- 1977(S52) ユネスコ婦人大学開設 * 後仙台ユネスコ大学講座
- 1984(S59) 第1回民間ユネスコ運動世界大会(於仙台)
[ブーツの娘(佐藤忠良作)]除幕/参加86カ国 370人
中国文化遺産の旅(中国民間ユネスコ設立援助活動)
平和七夕祭り（青年部参画）
- 1985(S60)
- 1989(H1) 留学生国際交流フェスティバル開始
モロッコ友好親善訪問 ユネスコパリ本部訪問
- 1990(H2) 日米友好親善訪問(ロサンゼルス・リバーサイド他)
- 2004(H16) 第50回国際サマースクール
絵画展「わたしの町のたからもの」開始
- 2006(H18) 「民間ユネスコ運動の日」制定
ユネスココレッジ（宮城県民大学）開設
- 2008(H20) 仙台ユネスコ協会学生部発会
- 2011(H23) 東日本大震災支援(ユネスコ会館被災)
絆メッセージ・フロム・ザ・ワールド(30,000通超)
東日本大震災ユネスコ子どもキャンプ(~201●)
- 2012(H24) イリナ・ポコバ事務局長来館、被災地視察と講演
留学生国際交流事業（学生部企画）開始
- 2014(H26) 公益社団法人仙台ユネスコ協会に改組
- 2015(H27) みやぎユネスコ子どもキャンプ(青年部企画) 開始
- 2017(H29) 民間ユネスコ運動70周年記念大会 in 仙台 開催
- 2018(H30) ESD講座（～2019）
- 2019(R1) スタディツアー（青年部企画）
世界平和と防災プロジェクト開催
- 2020(R2) Covid-19パンデミック SALON&ZOOM講座開始
ユネスコ未来共創プラットフォーム事業受託
- 2022(R4) キリバス共和国訪問/民間ユネスコ協会設立支援PJ
日ユ協連グッドプラクティス賞受賞（キリバスPJ）
- 2023(R5) ツンガルユネスコ協会共創プロジェクト開始

UNESCOとは

United Nations
Educational Scientific and
Cultural Organization
国際連合教育科学文化機関
UNESCO憲章前文（抜粋）

戦争は人の心の中に生まれるものであるから、
人の心の中に平和のとりでを築かなければなら
ない。

UNESCOは国際連合の専門機関のひとつで、1946年に設立されました。世界中の人たちが、教育・科学・文化の分野で協力し合い、平和で住みやすい世界を創ることを目指しています。仙台ユネスコ協会は、1947年7月19日、世界初の民間ユネスコ団体（当時は仙台ユネスコ協力会）として創立されました。日本がUNESCOに加盟したのが1951年、国連加盟が承認されたのが1956年、その原動力となったのが仙台ユネスコ協力会でした。民間ユネスコ運動の輪は世界中に広がり、今では世界118カ国で5000を超える協会やクラブが活動を続けています。仙台ユネスコ協会は、今後も世界の民間ユネスコ運動を先導していきたくと考えています。

仙台ユネスコ協会のミッションと活動

1. 世界平和への貢献とユネスコ精神の継承
 2. 未来に伝えたい文化遺産・自然遺産の保全
 3. 持続可能な地球環境を考える学び合いと行動
 4. 未来を担う青少年の育成支援
- ※ 活動の内容は中面をご覧ください。

公益社団法人 仙台ユネスコ協会

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3丁目1-1

仙台第一生命ビル 5階

TEL:022-224-2581 FAX:022-302-3406

Email:sendai@unesco.or.jp

URL:https://www.unesco.or.jp/sendai/



公益社団法人

仙台ユネスコ協会

世界民間ユネスコ運動の発祥の地
UNESCO出版物寄託図書館指定
(Sendai UNESCO House Library)



2つのブーツの娘（佐藤忠良 作）

第1回民間ユネスコ運動世界大会(1984年於仙台)
同じ像がUNESCOパリ本部にも寄贈され、2つの像
は向き合った形で設置されました。

🌐 民間ユネスコ運動の日

仙台ユネスコ協力会創設の7月19日を民間ユネスコ運動の日と制定、全国のユネスコ協会では記念行事が行われます。仙台ユネスコ協会では記念講演を行い、ユネスコ理念の啓発に努めています。

🌐 ユネスコカレッジ

ユネスコ婦人大学講座、仙台ユネスコ大学講座、ユネスコカレッジと継続実施してきた市民講座。世界遺産・地域遺産の保全継承活動の一環。座学と現地踏査を組み合わせた講座を開講しています。



🌐 「絵で伝えよう！私の町のたからもの」 絵画展



「世界遺産・地域遺産」への関心を高め、自分たちの住む町、生きる場所を大切にしようという精神を育むために、小中学生を対象に実施している絵画展。毎年、300点以上の作品が集まります。

🌐 世界寺子屋運動

日本ユネスコ協会連盟が開始した国際的な識字支援事業。寺子屋は年齢、宗教、性別にかかわらず、すべての人が公平に学べる場として、海外ではCommunity Learning Center (CLC) と呼ばれています。マイケル・ジャクソン氏の寄付がきっかけで始まったこの事業に、当協会は、書き損じはがきの収集で協力しています。

🌐 SDG s /ESDの推進

UNESCOが主導機関として推進してきたESD(持続可能な開発のための教育)を、2030年をゴールとするSDG s (持続可能な17の開発目標)の達成に貢献するものとしてさらに推進します。仙台ユネスコ協会は地域ESD拠点であり、地域や社会の課題解決に関する学びの提供や、様々な団体とパートナーを組んで啓発活動に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



🌐 SALON&ZOOM講座

コロナ禍での学びの継続のために始めた、オンラインと対面とのハイブリッド講座。参加のし易さ・経費・講師依頼会場手配などの面でメリットがあるオンライン講座は、コロナ禍収束後も、対面講座と併用で実施します。



🌐 キリバスプロジェクト

地球温暖化による海面上昇の影響を大きく受けると懸念されている太平洋島嶼国のキリバス共和国に、民間ユネスコ協会を設立。SDG sの達成に向けて共に活動していこうというプロジェクト。2020～2022の設立支援期「キリバス民間ユネスコ協会設立支援PJ」から、2023～の共創期「ツングルユネスコ協会共創PJ」に入り、学校間、市民間の交流による学び合いをコーディネートしています。



🌐 青年部の活動

コロナ禍により、実施してきた活動の殆どが実施できなくなる中で、メンバー維持も困難に。「宮城ユネスコ子どもキャンプ」「スタディツアー」「留学生交流会」など、復活を模索しています。一方でオンラインによる新たな活動に挑戦、「イタリアベルガモ大学大学院日本語学科の学生との交流」「キリバス共和国の若者に向けた日本紹介動画制作」に取り組みました。

